平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	34	事業No.	222
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	人材育成事業
担当課等名	工業課

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		地域経済活性化プログラム2018
				飯田市版総合戦略
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	製造業等を支える人材
	意図	地域の産業振興に向けた技術力の向上、人材の確保

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	地域産業の高度化・高付加価値化を図るためには技術力の向上と専門的な人材の育成が不可欠です。そのためには製造業を支えていくための企業規模の拡大、技術継承や中小企業の人材確保について取り組むことが必要です。また、次世代に対し、地域産業の認知度の向上やものづくりの楽しさを感じる取り組みが必要です。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	産業の高度化・高付加価値化を支える専門的な人材を育成するため、飯田産業技術大学や信州大学大学院飯田コース・「特別の過程」スキルアップ１年コースなど、中小企業の社会人を対象にした高度な知識の修得や働きながら学ぶ環境づくりに取り組みます。 また、スーパーサイエンス事業（ＪＡＸＡ連携事業含む）や子ども科学工作教室等、次世代を対象にした事業を開催することにより、地域産業の認知度の向上やものづくりの楽しさを味わうことで、製造業を担う次世代に向けた取り組みを実施します。	スーパーサイエンス、こども科学教室、ＪＡＸＡ連携事業等	4,749
		飯田産業技術大学事業	2,700
		信州大学院飯田コース事業	3,000
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	次世代育成を目的とした講座参加者数	人	300	300		
	信大大学院飯田コース及び「特別な過程」１年コース修了者数	人	8	8		
	飯田産業技術大学参加者数	人	1,000	1,000		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	10,449	（そ）工業課雑入　30千円 （そ）工業振興寄付金　2,970千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	3,000	
	一般財源	7,449	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	16	4,749 0	次世代を担う産業人材育成事業費
2	1	7	1	5	10	18	2,700 0	飯田産業技術大学事業費
3	1	7	1	5	10	28	3,000 0	ものづくり高度人材育成事業費
4								
5								
6								
7								